

水沢高等職訓校で修了式 地域へ貢献、誓い胸に

水沢高等職業訓練校(千田伸市校長)の修了式は、このほど、水沢真城の胆江地域職業訓練センターで行われた。建築施工系木造建築

科で2年間の過程を修了した三枝直さん(26)に修了証書を授与。磨いてきた技術と身に付けた知識を發揮し、地域社会に貢献してい



修了証書を受け取る三枝直さん

くことを期待した。三枝さんは23(令和5)年に入學。県若年者技能競技会に出場し、積み上げてきた技術を披露した。県職業能力開発協会会長賞と精勤賞を受賞した。

修了式には講師や関係者ら14人が出席。千田校長は式辞で「本校で学んだ専門知識や技術は基礎基本の土台。今後より一層激しくなる技術革新の時代を生き抜くために絶えず学び続け、素晴らしい社会人として成長してくれることを期待している」とエールを送った。

三枝さんは答辞で「今日修了の時を迎え、感謝の気持ちでいっぱい。入校してから2年間、先生から技能訓練や座学で学び、大きく成長することができた。これからも歴史ある本校を一

層盛りに上げていきたい」と決意を新たに示した。